

平成29年度川辺小学校評価アンケート集計

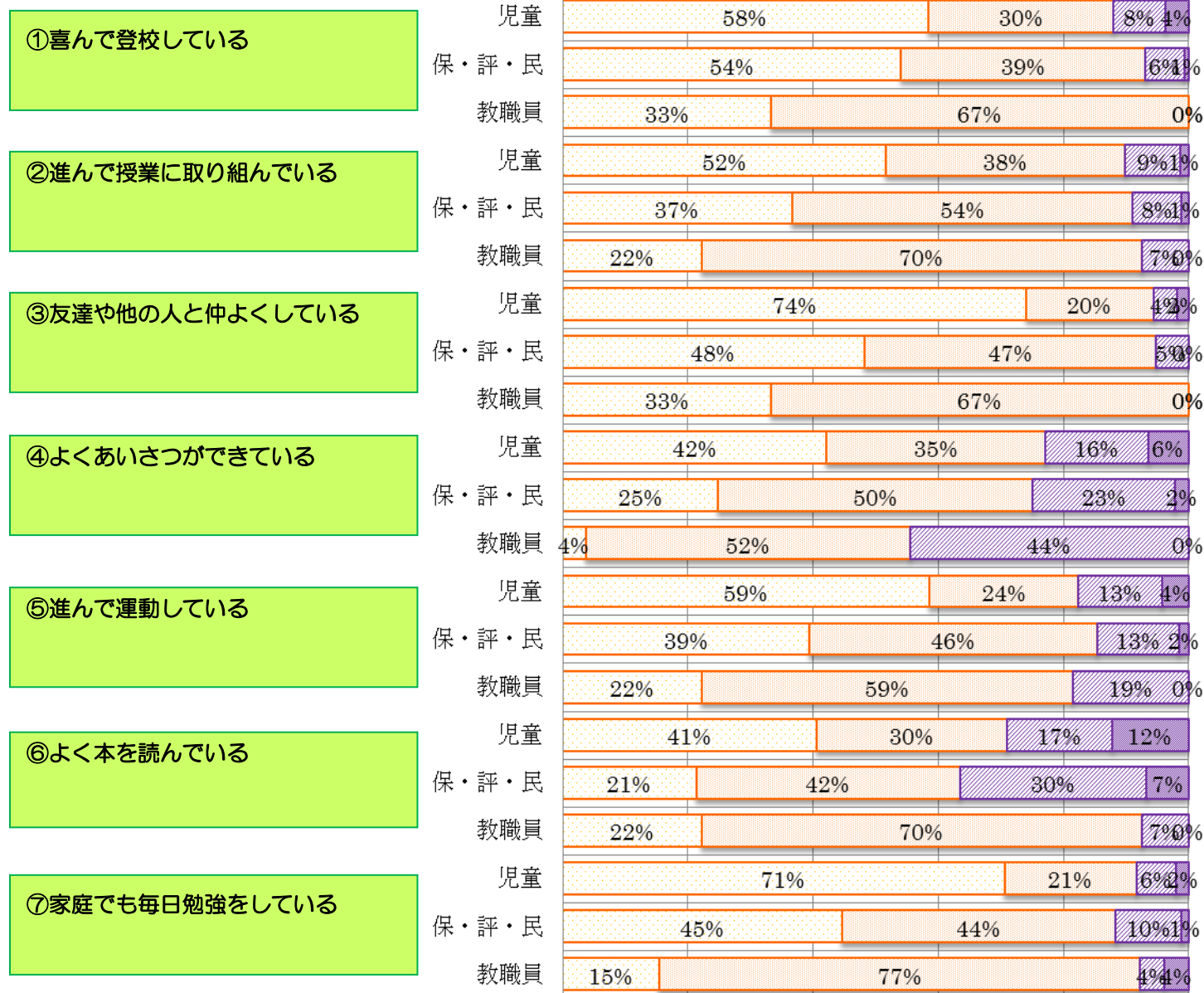
保護者、学校評議員、民生児童委員、地区長、自治会長の皆様にご協力いただきました学校評価アンケートの集計結果がまとまりました。ご多用のなか、ご回答いただきましたことに感謝を申し上げます。

アンケート結果は分析、検討し、次年度の本校の教育計画作成に役立ててまいります。ありがとうございました。

※保・評・地は
保護者・学校評議員・
地域の皆さん(民生児
童委員・地区長・自治
会長)の略です。

アンケートⅠ（児童の生活について）

そう思う どちらかという
そう思う どちらかという
そう思わない そう思わない

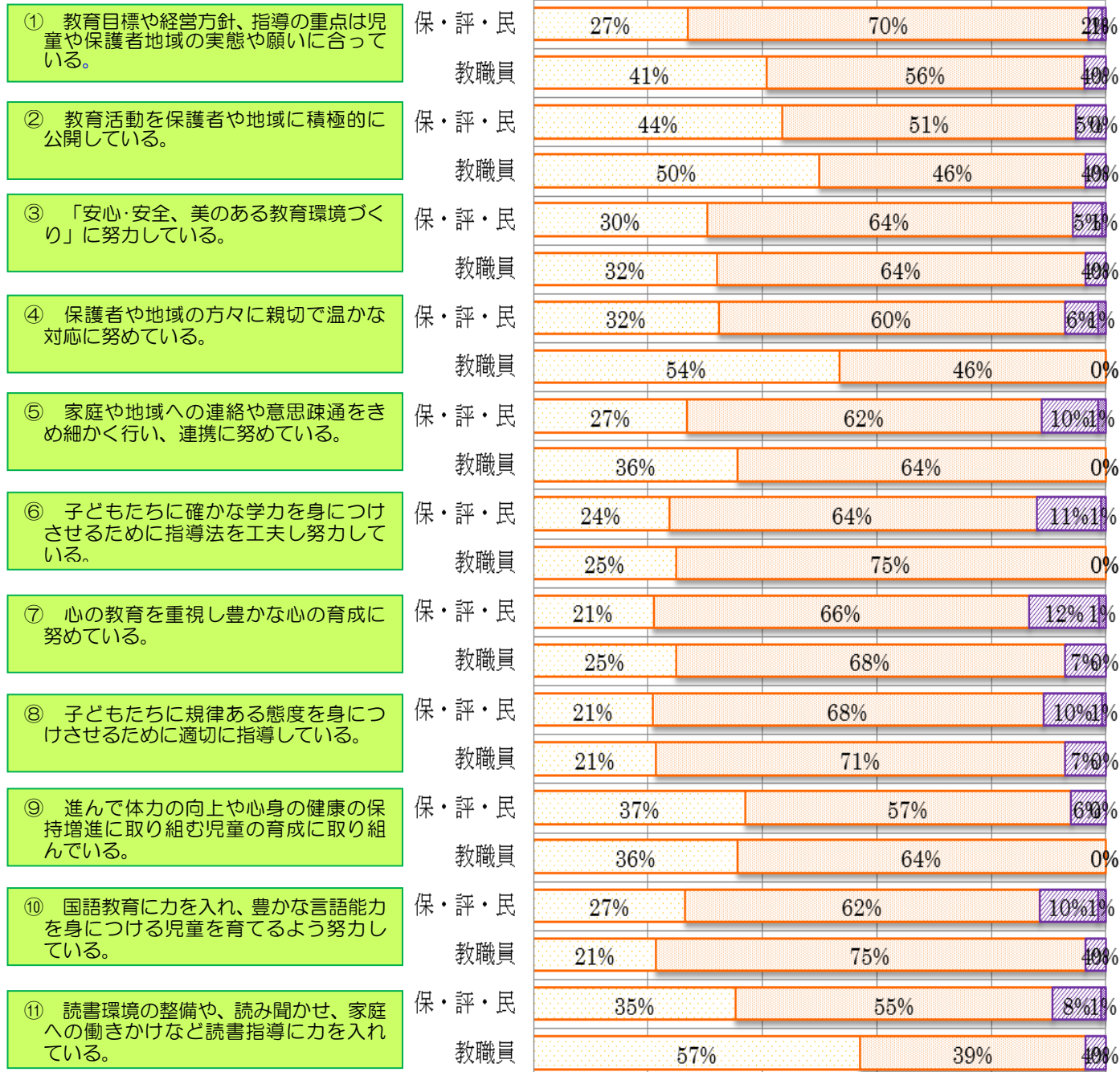


（考察）7項目中、「そう思う」「どちらかという」と合わせて80%以上のものが、児童5項目、保護者・学校評議員・地域のみなさんが5項目、教職員が6項目でした。皆様のご支援のおかげで、確かな成長が児童の姿に表れていることに感謝申し上げます。子どもたちが、②進んで授業に取り組む、③友達や他の人と仲良くしながら、①進んで登校しているという結果を大変嬉しく思っております。また、⑦家庭学習の取り組みが良くできていることにつきましても、ご家庭でのご支援の賜物と感謝しております。しかし、④の「あいさつ」は、今年度も課題となりました。PTA主催の朝のあいさつ運動など、保護者、地域の皆様には、日頃よりご協力いただいておりますが、来年度も引き続き声をかけ続け、改善を図ってまいります。来年度も、子ども達が笑顔いっぱい、生き生きと安心して通うことのできる学校を目指し、学校・家庭・地域が連携を深めて取り組めるよう、努力してまいります。

アンケートⅡ（学校の教育活動について）

※保・評・地は
保護者・学校評議員・
地域の皆さん(民生児
童委員・地区長・自治
会長)の略です。

そう思う どちらかという
そう思う どちらかという
そう思わない そう思わない



（考察）学校の教育活動とその成果について高く評価していただいておりますことに感謝を申し上げます。しかしながら、「そう思う」「どちらかという」という割合を見ると、保護者や地域の皆様の評価に、気を引き締め直し、日々の教育活動に邁進していかなければならないと反省もいたしました。子どもたちにより確かな学力をつけるための指導法の工夫、豊かな心の育成、規律ある態度の育成等につきましては、教職員一同、今一度教育活動を見直し、より丁寧な児童理解に努めながら学校経営を進めてまいります。また、丁寧な対応を心がけ、保護者や地域の皆様との連絡や意思疎通をよりきめ細かく行い、これまで以上に確かな連携を図ってまいりたいと存じます。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。